



ミシマ社
MISHIMASHA

2刷

善き書店員

著者：木村俊介

この時代において「善く」働くとはなにか？

500人超のインタビューをしてきた著者が、現役書店員6名へのロングインタビューを敢行。その肉声の中から探し、見つけ、考えた、体を動かし普通に働く人たちが大事にするようになる「善さ」とは――。「肉声が聞こえてくる」、新たなノンフィクションの誕生。

話をうかがいはじめたら……すぐに、
ああ、こういうゴツゴツとした手ざわりのある
体験そのものを聞いたかったんだよなという手応えがあった。

いまの働く日本人にとって
「これはあなたの悩みや思いでもあるかもしれないですよ」といいたくなる
ような声がたくさん聞こえてきて取材に夢中になったのである。

(最終章より。)

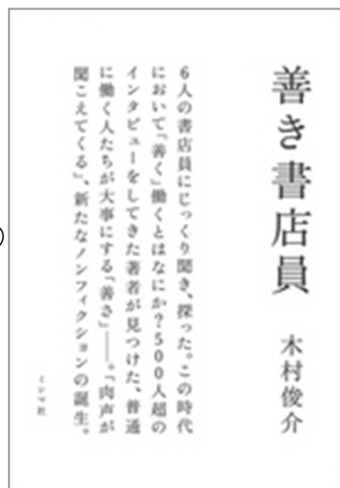
●目次

佐藤純子さん／ジュンク堂書店仙台北口店 藤森真琴さん／広島・廣文館金座街本店
小山貴之さん／東京堂書店神田神保町店 長崎健一さん／熊本・長崎書店
堀部篤史さん／京都・恵文社一乗寺店 高頭佐和子さん／丸善・丸の内本店

(所属店名はインタビュー当時)

●著者紹介：木村俊介(きむら・しゅんすけ)

インタビュアー。1977年、東京都生まれ。著書に『物語論』(講談社現代新書)、
『仕事の話 日本のスペシャリスト32人が語る「やり直し、繰り返し」』(文藝春秋)、
『変人 埴谷雄高の肖像』(文春文庫)、『料理の旅人』(リトルモア)、聞き書きに
『調理場という戦場』(斉須政雄／幻冬舎文庫)、『少数精鋭の組織論』
(斉須政雄／幻冬舎新書)、『芸術起業論』(村上隆／幻冬舎)、単行本構成に
『海馬』(池谷裕二・糸井重里／新潮文庫)、『ピーコ伝』(ピーコ／文春文庫 PLUS)、
『イチロー262のメッセージ』シリーズ(びあ)などがある。



判型：46判並製

定価：1,890円

頁数：344ページ

発刊：2013年4月11日13日

ISBN：978-4-903908-46-5 C0095

装丁デザイン／文平銀座

『善き書店員』 木村俊介

注文欄

ご注文数

冊

* ミシマ社の本の仕入方法について (基本パターン) *

●直接取引(返品可) *詳細は別途、「取引覚書」をご用意しています。

①掛率：70%

②納品：宅配便で直送します(送料はミシマ社負担)。

【直取引メインです】

③返品：随時入帳可能(送料は書店様負担)。

④精算：新刊などは3ヵ月後、補充などは当月請求。

返品は受領月の請求金額から控除、控除しきれなかった場合は、
次回の請求より相殺を原則とする。

⑤支払：月末締めでご請求、翌月末までのお支払い。手数料ミシマ社負担。

●取次ルート(返品不可)

注文品のみ出荷、返品はできません。大洋社様経由で各取次へ搬入します。

貴店名：

ご住所：

TEL：

FAX：

ご担当者：

様

通信欄

株式会社ミシマ社 営業チーム：渡辺行き
〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2-6-13 TEL:03-3724-5616

FAX:03-3724-5618